

2024 入試速報！

医学部 合格！！

医学科コース 進学決定率 **73%**

金沢大 医学類 合格率 **86%**



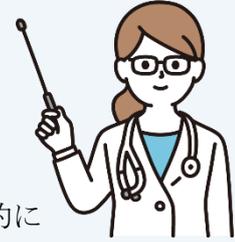
強い気持ちで、「医師への道」を切り開く！

IS さん(金沢泉丘高校出身)

金沢大学 医薬保健学域医学類合格！

私は現役時も金沢大学を志望していましたが、受験した模試はほとんどが E 判定、共通テストは 8 割届かず不合格となりました。合格できなかった原因は明確で、理系科目の理解と演習量が圧倒的に足りていなかったからです。そこで今年 1 年はたくさんの問題をこなすこと、できなかった問題は自力で解けるまで何度も繰り返すことを心掛けて勉強しました。育英予備校の授業では問題演習と徹底した解説のサイクルで基礎から理解し直すことができ、着実に力がついていきました。面接も手厚くサポートしていただき、自信をもって試験に臨むことができました。

浪人生活はつらいことの方が多く、後がないプレッシャーも相当ですが、医師になりたいという強い思いさえあればどんなことも乗り越えられると思います。今後は地域医療に従事し、地域の方々に信頼していただける医師になれるよう励んでいきたいです。



NY くん(金沢桜丘高校出身)

富山大学 医学部医学科合格！

私がこの浪人生活を通じて最も大切にしてきたことは、授業を真剣に受けるということです。空き時間の自学自習も重要ですが、それ以上に育英での授業はとても価値のあるものでした。予備校の先生方は「ここは試験にでる」というポイントを押さえた授業をしてくださりました。そのため、しっかりと予習して授業に臨み、授業後に復習することでかなりの力をつけることができ、次第に模試の点数も上がっていきました。また、二次試験にはグループ討論があり、その対策も先生方は何度も付き合ってくださいました。討論での話の展開の仕方や、相手の意見を聴く姿勢などを指摘していただきました。本番では、自分が中心となって、相手の意見も尊重しながら話すことができるようになりました。

浪人の一年はあっという間です。一年後に後悔することのないよう、しっかりと授業を受けて充実した浪人生活を送ってください。



MY さん(北陸高校出身)

福井大学 医学部医学科(学校推薦型選抜)合格！

私は小さい頃から医師になる夢を持ち続けてきました。高校生の頃は常に新しい学習内容に手がいっぱい、どれも手つかずのまま受験本番を迎えてしまい、あっけなく終わってしまいましたが、すぐに気持ちを新たに勉強することを決意しました。心のどこかで「自分はできない」と決めつけてしまっていたのですが、授業を受けて知識を総復習すると、解ける問題も増え、1年間で共通テストの点数を150点ほど上げることができました。



また育英の先生はなぜ自分が医師になりたいのか、志望理由書を添削してくださり、何度も面接練習を行ってくれました。最初の頃は自分の考えを上手くまとめることができませんでしたが、先生のアドバイスを受け、自分の医師になりたいという想いを明確に伝えることができるようになりました。

高い志を持った友達と共に学び、自分を高めていくことのできた1年間は本当に楽しかったです。浪人させてもらえることへの感謝の思いを忘れず、自分の夢に自信を持ってやり抜くことが何よりのモチベーションにつながります。最高の仲間と最高の先生方とともに、自分の人生史上最高の1年間にしてください！応援しています。

NY くん(金沢泉丘高校出身)

神戸大学 医学部医学科合格！2023年度入試

現役時から神戸大学を志望していましたが、実力が伴っていませんでした。共通テストでつまずき、志望を下げた受験した大学も不合格で、浪人することになりました。



育英での授業や添削を受けて、実践力を身につけることができたと思います。例えば英語の自由英作文の添削では、この表現よりも別の表現にした方がいいなどのアドバイスをたくさんもらいました。最初は直しが多かった答案も徐々に直しが少なくなって、モチベーションを高めることができました。

また、面接練習を丁寧にやってもらいました。志望理由などを答えていく中で、自分の気持ちがはっきりしていきました。将来は研究医を目指し、これからも努力を続けていきます。第一志望の神戸大学に合格できて、とてもうれしいです。お世話になった予備校の先生方、一年間ありがとうございました。

KM くん(金沢桜丘高校出身)

自治医科大学 医学部医学科合格！ 2023 年度入試

僕がこの1年間の予備校生活で大切にしていたことは、休まずに毎日予備校に必ず行くということです。日々の授業では、自分1人で勉強しているだけでは見落としがちなことなど、たくさん得るものがありました。でも、成績が伸び悩み、模試などで思うように結果を出せないことや、気分が乗らなくて勉強したくないなと思ったことも何度もありました。そういう時こそ予備校に行ってしっかりと授業を受けること、授業のない土日でも必ず自習室に行って、友達が真剣に勉強している環境に身を置くこと。これを1年間継続できたことが、合格への一番の近道だったと思います。

自治医科大学は、医療の現場の最前線に立ち、患者さんを救う医師を育てることをモットーとしている大学です。4月からの大学での学びを生かして、患者さんと密接な関係性で寄り添える医師になりたいと思っています。

